14



Plumbing
配管







様々な技能を使って、時間内に正確な配管を組み立てる

きれいな水と湯をキッチンや浴室、トイレなどに送る給水・給湯管と、使用した後の水を流す排水管を工事する人が配管技能者で、快適で安全な生活を支えています。競技では、建築物に必要不可欠な給排水衛生設備について、代表的な「給水配管」「給湯配管」「排水・通気配管」という3種類の配管を課題図面の通りに製作します。実態に即した課題となるよう、一般家庭の洗面所の配管をイメージしており、作業の様子を見る人から分かり易くなるよう、壁取り付け組立てとしています。競技時間内に製作し、その正確性と出来栄え、スピードや作業の安全性などを競い合います。

競技職種と生活との関わり

配管職種の技能者は、上下水道、給排水衛生設備などの日常生活においてなくてはならない設備を、様々な種類の配管や継手を組み合わせ、日々工事を行っています。たとえば水道の蛇口（水栓）から当たり前のように安全で安心なきれいな水が出ることも、配管技能者の確実な施工により支えられているのです。配管技能者の誇りは、その技能により人々に快適と安全なライフラインを提供できることです。

課題に対して、冷静・迅速に向かい合い、持てる力を発揮する！

競技において重要なのは、図面を正しく読み取り、全体を確実に把握した上で、定められた時間内に課題を完成させること。技能的ポイントは、管の切断、切り口の処理、ねじ加工が適切であることなど。支給された管材料の判断を誤って完成に不足が生じないようにすることや、水漏れがないことはもちろん、完成品の出来栄えも評価ポイントです。

林部 純一郎 主査　全国管工事業協同組合連合会





＜2025年大会 金賞作品＞

前回大会金メダリストからメッセージ！

［所属：西原工事株式会社］

末永 基 さん

日々の練習から
細かいところにも
しっかりと目を通して、
頑張っていって
ほしいです！



前回大会
金メダリスト
インタビュー！